

■住民基本台帳の一部（写し）閲覧状況（平成18年11月 1 日～平成19年 3 月31日）

閲覧月日	閲覧請求者	閲覧目的	閲覧対象者および対象地域	閲覧件数
11月13日	防衛庁自衛隊東京地方協力本部	自衛官の募集に伴う広報 （根拠法令：自衛隊法第29条、第35条）	昭和60年 4 月 2 日から昭和61年 4 月 1 日生まれの男女、全地域	393件
11月14日				428件
11月15日				43件

閲覧月日	閲覧申出者	委託者	閲覧目的	閲覧対象者および対象地域	閲覧件数
11月21日	(社)新情報センター 事務局長 平谷伸次	内閣府	家族（家族の法則）に関する世論調査	20歳以上の男女、岩戸南 4 丁目地域	14件
2 月21日			食育に関する世論調査（附帯：自殺予防対策）	20歳以上の男女、東野川 2 丁目地域	16件
11月28日	(社)エスピー研 代表取締役 安良岡洋介	東京都生活文化局	環境に関する世論調査	全年齢の男女、和泉本町 4 丁目地域	19件
11月29日		東京都教育庁	都民の体力・スポーツに関する意識調査	全年齢の男女、中和泉 5 丁目地域	19件
12月19日	(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗	東北大学大学院	2006年若者の職業意識に関する調査	18歳以上34歳以下の男女、和泉本町 4 丁目地域	20件
2 月15日		東京都生活文化局	食生活と食育に関する世論調査	20歳以上の男女、東野川 1 丁目地域	16件
12月20日	(社)中央調査社 会長 若林清造	内閣府	高齢者の経済生活に関する意識調査	55歳以上の男女、元和泉全域	16件
1 月17日		東京大学	働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査2007	平成18年12月 1 日現在20歳以上40歳以下の男女、中和泉 2 丁目地域	59件
2 月16日		慶応義塾大学	市場の質に関する理論形成とパネル実証分析・就業と生活調査	昭和12年 2 月 1 日から昭和62年 1 月31日生まれの男女、元和泉 2 丁目地域	28件
2 月23日		関西学院大学	価値観と生活意識に関する調査	20歳以上の男女、和泉本町 1 丁目地域	22件
1 月19日	(社)ビデオリサーチ 代表取締役 木村武彦 （共同申出者）日本たばこ産業(株) たばこ事業本部お客様コミュニケーション部長 仲井賢治	日本たばこ産業	全国たばこ喫煙者率調査	20歳以上の男女、岩戸南 4 丁目地域	20件

住民基本台帳の
閲覧状況を公表します

改正住民基本台帳法が昨年11月に施行され、住民基本台帳の閲覧が個人情報に配慮した制度になりました。

今回の法改正で、透明性を高

「問い合わせ」市民課

めるため閲覧者の氏名や内容を公表することが法に定められたことに伴い、閲覧の状況をお知らせします。

行政なごほうび

● 6月の夜間・日曜納税窓口

▽日曜納税窓口

（日時）24日(日)午前8時30分～午後5時

▽夜間納税窓口

（日時）28日(木)午後8時まで
（会場）収納課

なお、平成19年度市民税・都民税（第1期分）は、7月2日(月)までに納めてください。

※納付は便利で納め忘れない口座振替をご利用ください。

「問い合わせ」収納課

● 乳幼児医療費助成制度の更新手続き

毎年10月に㊦医療証を更新します。現況届の提出は必要ありませんが、氏名や住所、健康保険等に変更があり、届け出が済みでない方は、変更の届け出をしてください。

なお、1月2日以降に保護者の方が市へ転入された場合は「平成19年度住民税課税証明書」等の提出が必要です。該当する方には7月上旬にお知らせを送付します。

「問い合わせ」保険年金課

● 私立幼稚園等園児の保護者に補助金を交付します

私立幼稚園等に通園する幼児の保護者の負担を軽減するため、3種類の補助金制度があります。

平成19年度の申請書の受け付けは次のとおり行います。

【対象】市に住民登録または外国人登録がある3～5歳児（平成13年4月2日～平成16年4月1日生まれ）を私立幼稚園等に

通園させ、入園料・保育料を納めている保護者

【保護者補助金】平成19年度の市民税所得割額を基準に、該当する方のみ対象となります。

【就園奨励費補助金】平成19年度の市民税所得割額を基準に、該当する方のみ対象となります。

【新入園支度金】平成19年4月1日以降に入園された方（2万円・1人1回限り）

【申請方法】6月29日(金)までに幼稚園で配布される申請書に必要事項を記入の上、通園する幼稚園に提出してください。

「問い合わせ」学校教育課

● ㊦医療証が6月30日(土)で終了します

制度終了に伴い、7月1日(日)から受付窓口が東京都に変わります。

医療助成費の請求や住所・氏名、保険の変更等は東京都で手続きをしてください。

「問い合わせ」保険年金課または東京都福祉保健局医療助成課

☎（5320）4282 ㊦（5388）1437

● 負担限度額認定証の更新手続き

負担限度額認定証の有効期間は、6月末までです。

認定を受けている方には、更新のお知らせと申請書を送付し

ますので、引き続き認定証をお使いになる方は、申請をしてください。

▽負担限度額認定とは

介護保険施設に入所している方、またはショートステイを利用している方の居住費（滞在費）と食費について、世帯全員が住民税非課税の方の自己負担額に上限（負担限度額）を設け、負担の軽減を図る制度です。

「問い合わせ」高齢福祉課

審議会等の公開

■第1回「音楽の街―狛江―構想推進委員会

（日時）6月27日(水)午後7時から

（会場）502・503会議室
（内容）昨年度策定した「音楽の街―狛江―構想の推進

「問い合わせ」市民協働課

■狛江市社会教育委員の会議

（日時）6月20日(水)午後6時30分から

（会場）501会議室

「問い合わせ」社会教育課

訂正

6月1日号掲載の「狛江市アクションプラン修正版を作成しました」の中で、公の施設の管理運営方針編に一部誤りがありました。

誤 市民プール

← 正 市民ホール

「問い合わせ」企画経営室



鬼の歯と取っかわれ

生まれた子の歯が生えはじめる時期によって、子どもの成長のよしあしをいうことがありました。生後十カ月目ころに生えるのを「十月十歯」といって、嫌ったものです。明治・大正生まれの人たちに聞きました。

「何だかね、よく十月十歯ってことゆって、好かれななんだよね。よくないって。」十月十歯だから、お墓に塔婆をたてて厄よけしなくっちゃって、昔はそんなおかしいことゆってたんですよ。」トウバが塔婆に通じるから嫌がったのね。縁起が悪いって。」それでね、よくないってゆったって生えたもんはしよ

うがないからね、歯をおっ欠くまねをしたり、悪いことが起こらないように、無事に育ちますようにって、氏神さまなんかに願かけしたほうがいいって、そんなことも聞いてましたね。」

乳歯の20本が全部生えそろうのは三歳ごろ。そして六歳ごろからは乳歯が抜け落ち、十二歳くらいまでの間に永久歯が生えそろいます。歯が抜けそうになると、母親などが糸で歯を結わえて引っばって抜いたり、糸をつけたまま子どもをころがして抜いたりしました。そして、抜けた歯は、良い歯に生えかわるようにと、下の歯なら屋根の上にはうりあげ、上の歯の場合には縁の下とか台所の流しの下などに投げ入れます。そのとき、「いい歯と抜けかわれ」鬼の歯

と取っかれ（取りかわれ）」「おん（おれ）の歯と鬼の歯と取っかわれ」「おれの歯は弱いから、鬼の歯と取っかわれ」などと、唱えることもしました。

「昔は、なかなか歯医者なんかには行かないからね、歯が抜けると、鬼の歯と取っかわれ」って屋根にほうって来なくて、親たちは言うくらいで。歯医者へは行かなかったんだよね。」

歯痛のときには、次のようにして痛みをしのぎました。

・歯の痛むところに梅干をはると熱をとる。

・梅干を黒焼きにして虫歯に入ると痛みがとれる。

・正露丸を虫歯につめる。

・歯痛でも何でも、よくお灸をやっていた。モグサを虫歯につめてやったり、足の三里にすえたりもした。

・お線香で虫歯の中を焼く。お線香を幾本もつけといて、ジュージューって焼くんです。恐ろしいことしたもんだよね。

虫歯の予防には白ナンテンの枝で箸を作って使っていると、虫歯にならないといっていたそうです。

狛江に初めて歯医者さんが開業したのは、小田急線開通の二年後、昭和四年の四月でした。

和泉村和泉（現東和泉）、通称銀行町に鈴木歯科医院が開業しました。その後、終戦の翌年の昭和二十一年に、同じ銀行町に佐藤歯科が開設。そして、昭和三十年代になって、しだいに歯科医院がふえていきました。平成十九年六月一日現在、狛江市歯科医師会の会員は32名。

中島 恵子

（狛江市文化財専門委員）

ささえあいの街 江をめざして

私たちは、狛江という地域に暮らしています。生活の中には、災害や健康、老後や介護の問題など不安を伴う課題や問題が発生します。

社会福祉協議会では、そうした課題や問題を抱えている方を地域で支援する住民同士の「ささえあい」を推進することを基本的な役割としています。そのために、市民の「であい」と「ふれあい」の場を各種の事業を通じてつくり、「ささえあい」に発展していくように推進します。



あいとぴあって？

平成 2 年に地域福祉活動計画「あいとぴあ推進計画」を策定しました。「あいとぴあ」とは計画策定の中で生まれた言葉で、「であい・ふれあい・ささえあい」の「あい」と「ユートピア」の合成語で市民主役の福祉のまちづくりを願ってつくられました。このシンボルマークは、公募による市民の方のデザインです。



社会福祉協議会について

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、社会福祉法に規定される社会福祉法人で、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と位置付けられています。市区町村に一つ設置され、都道府県と全国の社会福祉協議会を連合体とする全国にネットワークがある組織です。阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の際に全国から駆けつける多くのボランティアの調整・支援に大きな役割を發揮しました。

社会福祉協議会の役割

市民の皆さんが安心して暮らせる「ささえあい」の基盤を整えます。

▽相談支援

一人ひとりの相談を、社会福祉士・介護福祉士・保健師等の資格を持った専門職員が丁寧に時間をかけて伺います。相談内容の解決だけでなく、相談者の

生活上の課題と一緒に考えるために、制度の垣根を越える横断的な対応を行います。

▽市民活動を側面からサポート

主体的に他者や社会のために自らの経験や知識、技術を生かすボランティア活動や市民サービスの新たな担い手でもある NPO への関心が高まっています。市内でもさまざまな課題に取り組み多くの活動が展開されています。こうした地域のボランティア・市民活動の普及のため支援しています。

▽市民のセーフティネット

介護保険や障害者自立支援法などの制度ができて、市内にそのサービス基盤が整備されるまでの間や、市民のセーフティネットとして最小限の安定的なサービスが必要とされる場合には、そのサービス制度の一翼を担っています。

また、各種生活資金の貸し付けも実施しています。

困ったことありませんか？

社会福祉協議会へ相談を

相談支援・権利擁護部門には、「体が動かなくなったので車いすを借りたい」、「障がいがあるのだけれど働いてみたい」、「年とともに体が弱ってきているが数年前の体力を取り戻したい」など、とても広い範囲の相談があります。いずれも、問題を少しでも早い段階で受け止め、適

市民の皆さんから頼られる相談体制づくり

相談の中には、社会福祉協議

会だけで対応することが難しい場合があります。そのときは、市や他の機関・団体などと連携し、適切な相談窓口へつながらるまで支援します。

「高齢者・障がい者の生活問題は社会福祉協議会に相談すればなんとかなる」と言っていただけけるような「ワンストップ体制」の確立を目指しています。

皆さんの権利を守ります！

「あんしん狛江」

認知症や障がいなどのため、物事を判断する能力が弱くなってきた場合は、契約により次の 3 つのサービスを行います。

▽福祉サービスを自分で選べるよう手続きの支援を行います。

▽福祉サービス利用料や公共料金の支払いを支援します。

▽通帳や印鑑をなくさないようお預かりすることもできます。

また、物事を判断する力がなくなってしまう場合には本人の意思を尊重し、財産管理や身辺の世話を調整する後見人などを決める「成年後見制度」が利用できるように支援します。将来的には、市民の皆さんが生涯にわたり安心した生活が送れる

私の力

地域のために生かしたい！

市においても核家族化、都市化、情報化、少子高齢化が進み、人と人とのつながりが疎遠になってきています。

社会福祉協議会では、「ささえあい」・「まなびあい」を大切にしながら、住民の主体的な活動

ように社会福祉協議会が法人として後見人となることも検討しています。

虐待をしない、させない社会づくり

市とともに「高齢者虐待防止マニュアル」を作成し、その予防と対応に当たっています。虐待をしてしまう介護者や高齢者自身、また、その状況に気付いた方からの通報や相談を常時受け付けています。

障がい者の就労支援

働くことを希望する障がい者には求人情報の取得、履歴書の書き方や面接への同行など、その方の状態に合わせて支援しています。その体制を強化するために、市内に就労支援センターが開設されることを視野に入れて準備しています。

介護予防を支援

また福祉サービスを利用する状況ではないけれど、加齢に伴う身体機能の低下や物忘れ、うつ症状が気になるという方には、保健師が介護予防プランの作成を行います。

狛江に広がるボランティア・市民活動を支援

こまえボランティア・センターでは、多くの市民がボランテ



イア・市民活動へ参加し、活動が地域に根付くことで、だれもが自己を生かして心豊かにいきいきと暮らせる社会の実現を目指しています。

地域のボランティア・市民活動の普及のため、次のような事業・方法で支援しています。

▽社会や地域、個人が抱える課題やニーズに関するさまざまな相談に応じ、その解決に向けた調整・支援を行っています。

▽ボランティア・市民活動の普

身近な「であい・ふれあい・ささえあい」を推進

小地域福祉活動は、誰もが楽しくいきいきと地域で暮らせるように、「困っているとき」や「ちょっとした手助けがほしいとき」に支えあえる関係を築くことを目的とした、住民の、住民による、住民のための活動です。

社会福祉協議会では、各地区

▽猪方・駒井地域（平成 8 年から）

猪方・駒井地域在住の高齢者を対象に、「おしゃべりサロン」を定期的に開催しています。

また、多くの地域の方が参加するおたのしみ会やもちつき大会などの年間行事にも取り組んでいます。

▽野川地域（平成 15 年から）

野川地域在住の方を対象とした「サロン野川」では、交流や

及と発展のため情報誌やホームページ、掲示板などの媒体を活用し、情報を発信しています。

▽団体の運営力向上や個人ボランティアへの啓発を目的とした研修会や講習会を実施しています。

▽ノウハウの共有と地域課題解決のための団体間ネットワークを推進しています。

▽長期的なまちづくりの視点に立ったボランティア体験学習と福祉教育を推進しています。

でまちづくりに取り組む地域福祉推進委員の方々とともに、こうした支えあいの活動へ情報提供や活動助成などで側面的に支援しています。

現在、活動領域として市内の 3 つの地域で、独自の取り組みが展開されており、一つの地域で検討が進められています。

▽岩戸地域（平成 5 年から）

岩戸地域在住の高齢者を対象とした「お茶のみ会」や「会食会」に取り組んでいます。



▽居宅介護支援
介護保険のケアプランを作成

さまざまな福祉サービスの提供と事業に取り組んでいます。

各種福祉サービス

あつてよかった！こんなサービス
市民が安心して暮らせるように

学習、季節の行事などさまざまな活動をおして、住み慣れたところでいきいきと暮らすことができるような取り組みを行っています。

▽ホームヘルプサービス
介護保険・障害者自立支援法等の各制度でのホームヘルプサービスを提供しています。

▽子ども発達教室「ばる」
成長がゆるやかであったり、アンバランスであったりする就学前の幼児への早期療育と発達相談を行っています。

▽重度知的障がい者通所訓練室「麦の穂」
重度の知的障がいのある成人の、社会参加と自己実現を目指して通所訓練を行っています。

【対象】日常生活において何らかの援助を必要とする高齢者や障がい者、子育て中の世帯

【内容】掃除・洗濯・買い物などの家事援助を中心としたサービスを提供をしています。



▽和泉地域
現在検討しています。

みんな笑顔に！笑顔サービス！市民同士のたすけあいによる福祉サービス

笑顔サービスは、住民参加型在宅福祉サービスとして、昭和 63 年 10 月から始めました。

これは、市民同士のたすけあいの活動の一環として、介護保険などの公的福祉サービスではできないことも含めた「柔軟で即応性のある福祉サービス」の提供を目指しており、地域における福祉向上の一翼を担っています。

各種資金の貸し付け

▽生活福祉資金
所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に各種資金の貸し付けを行っています。

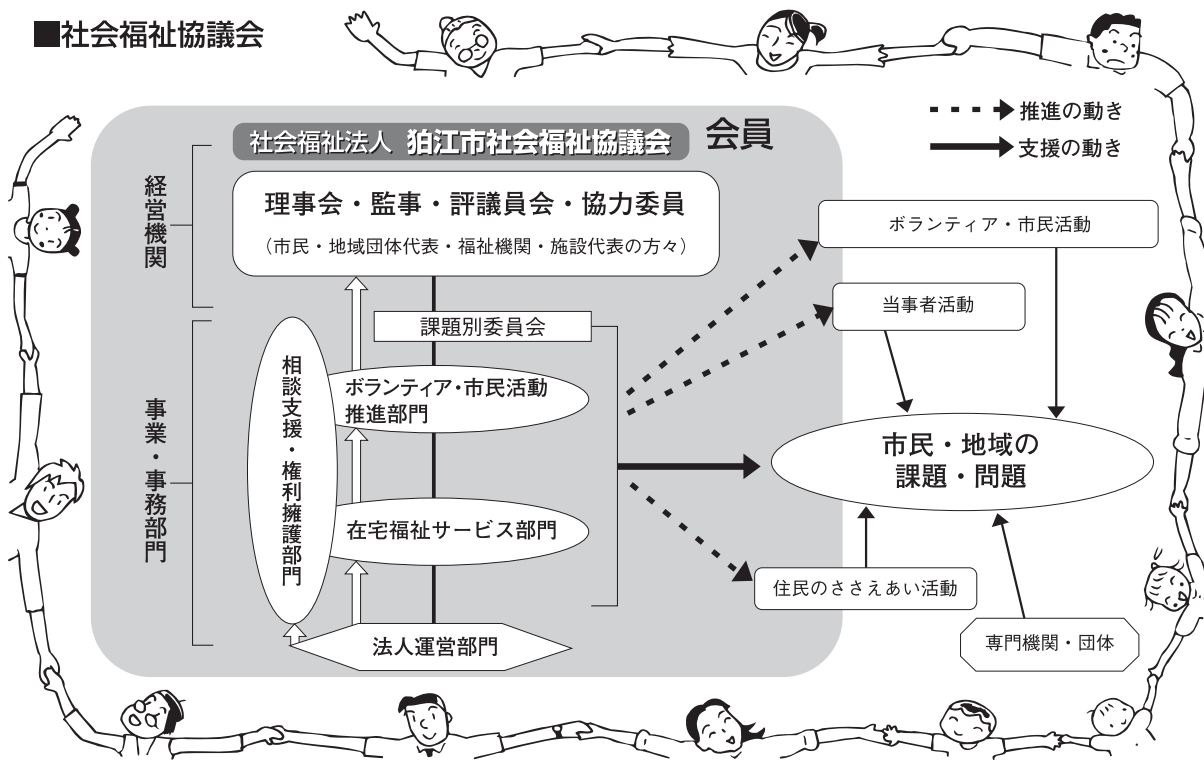
▽緊急小口資金
所得の少ない世帯で、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に、つなぎとして貸し付けを行っています。

し付けを行っています。

▽離職者支援資金
失業により生計の維持が困難になった世帯の自立支援を目的に、再就職するまでの生活資金の貸し付けを行っています。

▽長期生活支援資金
現在居住している自己所有の不動産に、将来にわたって住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、その不動産を担保に生活資金の貸し付けを行っています。

社会福祉協議会



健康と衛生

健康診査

Health

予防接種

Health

■1歳6カ月児健康診査

〔日時〕 7月2日(月)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 平成17年12月生まれの幼児〔持ち物〕 母子健康手帳・問診票・保険証・現在使っている幼児の歯ブラシ※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181

■3歳児健康診査

〔日時〕 7月12日(木)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 平成16年6月生まれの幼児〔持ち物〕 母子健康手帳・問診票・目と耳のアンケート・尿・保険証※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181

■妊婦歯科健診

〔日時〕 6月22日(金)受付時間は午後1時～1時10分（3時30分終了予定）〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 妊娠中（初産婦・経産婦）の方〔申し込み・問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181へ。

教室

Health

■BCG接種

〔日時〕 7月3日(火)受付時間は午前10時～10時30分〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 生後3～6カ月未満（1月5日～4月4日生まれ）の乳児〔持ち物〕 母子健康手帳・予防票・髪の毛をまとめるゴム・ピン等

〔問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181

■育児学級

生後5・6カ月ごろの乳児の保育と離乳食について勉強します。

受講中は、民生委員が乳児をお預かりします。

〔日時〕 7月5日(木)受付時間は午後1時～1時20分（3時30分終了予定）〔会場〕 あいとびあセンター〔持ち物〕 母子健康手帳・筆記用具・バスタオル・乳児の飲み物など

〔申し込み・問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181へ。

■ママ・パパ学級

現在第1子を妊娠中のお母さ

ん・お父さんのための学級です。妊娠中の生活、出産、育児について学びながら友だちづくりをしませんか。

妊婦体験やお風呂の入れ方など3日間のコースです。

〔会場〕 あいとびあセンター〔申し込み・問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181へ。

■7月の介護予防普及啓発事業

▽エアロビクスをやってみよう

〔日程〕 4日(水)〔講師〕 棚島和佳恵さん

▽吹き矢でストレス解消！健康維持〔日程〕 12日(木)〔講師〕 河西信祐さん（日野社会教育センター）

▽コミュニケーション障害について〔日程〕 19日(木)〔講師〕 原啓子さん（成城リハビリテーションクリニック言語聴覚士）▽健康体操教室〔日程〕 25日(水)〔講師〕 在宅介護支援センター職員

〔時間〕 各日午後1時30分～3時〔定員〕 各日先着20人

〔申し込み・問い合わせ〕 6月18日(月)から在宅介護支援センターこまえ苑 ☎（3489）2417へ。

健康相談

Health

■無料健康相談

〔日時〕 6月21日(木)午後1時30分～2時30分〔会場〕 あいとびあセンター1〔科目〕 内科・整形外科〔問い合わせ〕 医師会事務所 ☎（3488）2267

麻しん「はしか」流行の緊急対策として
予防接種（無料）を実施しています
～一度もはしかの予防接種をしていない
小・中学生が対象です～

麻しん感染の予防・拡大防止のため、緊急対策として予防接種を実施しています。

〔期間〕 6月30日(土)まで

〔対象〕 市内在住で、麻しんワクチンを1度も接種したことがなく、かつ麻しんにかかったことがない小・中学生

〔実施医療機関〕 市内予防接種協力医療機関

あなたを守りたい

乳がん・子宮がん検診

乳がんは40～50歳代で、子宮がん（頸がん）は20歳代の若年層で急増しています。どちらも検診が非常に有効です。

生涯にわたって健やかな女性であるために、ぜひ検診を受けましょう。

検診は、左表のとおり実施し

ます。実施医療機関に直接予約の上、受診してください。

※検診は、2年に1度です。平成18年度に受診した方は、今年度は受診できませんのでご注意ください。

〔問い合わせ〕 健康課 ☎（3488）1181

■乳がん・子宮がん検診

	対象	費用	検診内容	実施期間
乳 が ん	満40歳～49歳の市民	2,100円(税込)	視診・触診とマンモグラフィ（乳房X線検査）	7月2日(月)～31日(火)
	満50歳以上の市民	1,050円(税込)		
子宮頸がん	満20歳以上の市民	無料	細胞診	
子宮体がん				

※マンモグラフィは、視診・触診後、指定日に検診車で実施します。
※子宮体がんは、受診者が同意する場合頸部がん検診に併せて受診できます。

■乳がん・子宮がん検診実施医療機関

医療機関名	所在地	電話番号	乳がん	子宮がん
岩瀬外科内科	和泉本町3-3-18	(3489)3830	○	
松岡医院	中和泉5-10-18	(3480)4122	○	○
保坂産婦人科クリニック	東和泉1-19-5	(3488)1103	○	○
和泉多摩川クリニック	〃 3-3-9	(5497)1238		○
一の橋内科皮膚科	岩戸南1-4-11	(3430)1214	○	



小児初期救急
平日夜間診療

〔診療日〕月～金曜日（当院の休診日は除く）

〔受付時間〕午後7時～9時30分

〔対象〕15歳以下の急病のお子さん

※事前に電話をしてから受診

○慈恵第三病院内「狛江調布小児初期救急平日準夜間診療室」

☎（3488）2061



休日診療

〔診療日〕17日・24日

〔受付時間〕午前9時～11時30分・午後1時～4時30分

〔会場〕あいとびあセンター

○休日応急診療所

☎（3488）9121

○休日歯科応急診療所

☎（3488）9171

○休日診療薬局

☎（3488）1519

24時間
医療機関案内



○狛江消防署

☎（3480）0119

○ひまわり

☎（5272）0303
インターネットhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/

以下は広告枠です

『新築そっくりさん』とは、ご家族の夢を実現する住友不動産の“新・建て替えシステム”です。

◆◆◆◆◆「新築そっくりさん」6つの安心 ◆◆◆◆◆

- ① 新潟中越地震で実証された耐震補強
- ② 費用は建て替えの半分（※当社比）
- ③ 完全定価制で予算オーバーなし
- ④ 専属棟梁による直接施行
- ⑤ 住みながらの施行が可能
- ⑥ 工期も建て替えの半分（※当社比）

住友不動産 新築そっくりさん 調布営業所
〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル10F
建設業許可番号 国土交通大臣許可（特-17）第4638号
一級建築士事務所 東京都知事登録第50008号

見学会、相談会を市内で予定しています。詳細はお問い合わせください。

お問合せは **0120-059-688**
FAX **03-3346-7331**
http://www.sokkuri3.com

資料請求券
07.06

SOGI サポートセンター

☎0120-255-297
（住所：調布市多摩川2-3-12）

福祉葬の提案（火葬のみ）

198,000円

調布市・稲城市・川崎市
東京都・市町村職員共済
【ホームページ】
リンMCグループで
検索して下さい

家族葬の提案（基本一式）

398,000円～

お元気な時や
介護への
成年後見制対応

相談
& 提案
散骨
宇宙葬
etc.

葬送
100%
見積
毎月1回
セミナー
開催

代表 林 清子

インフォメーション

催し

お知らせ

■7月の古民家園「腹話術だよライブショー」

〔日時〕1日(日)午後2時～3時

〔出演〕狛江腹話術愛好会

〔問い合わせ〕むいから民家園

☎(3489) 8981(水・木曜日は休園)

■やさきやま文庫(第三小学校)に遊びにきませんか?気軽にご利用ください

▽一般開放〔日時〕毎週土曜日

午前10時～午後4時※6月23日

(土)は学校事業のため休館

▽おはなし会〔日時〕6月30日

(土)午前10時30分～11時30分〔内

容〕▽絵本「たなばたものがたり」▽おはなし「こすずめのぼうけん」

▽工作「おも

しろい帽子を作ろう」〔協力〕狛江おはなしの会「くーすけ」

〔問い合わせ〕社会教育課

■上和泉地域センター利用者懇談会

〔日時〕6月27日(水)午前10時・

午後7時※どちらかに参加してください。

〔問い合わせ〕上和泉地域セン

ター ☎(3489) 9101

■市民法律講座「裁判員制度の説明(ビデオ上映・説明会)」

〔日時〕6月23日(土)午前10時・

正午〔会場〕中央公民館〔定員〕

20名

■都立霊園の使用者

〔申し込みのしおりの配布〕7

月2日(月)～13日(金)〔募集霊園〕

多磨・小平・八王子・八柱・青山・谷中の6霊園と、多磨霊園

先着50人程度〔上映ビデオ〕「裁判員 選ばれ、そして見えてきたもの」(出演・村上弘明他)〔問い合わせ〕産業生活課

みたま堂、多磨霊園合葬埋蔵施設〔申込方法〕専用の申込書を郵送(2日)から13日(金)までの消印があり、18日(水)午前9時までに新宿郵便局が受領したものに限り。

■西和泉グラウンドを個人開放(試行)します

〔日時〕6月30日(土)午前10時・

正午〔会場〕中央公民館〔定員〕

50人程度(テーマ)「管理費等の

滞納」〔管理会社変更の好事例〕

〔申し込み・問い合わせ〕18日

(月)午前9時から産業生活課へ。

■生ごみで堆肥を作ってみませんか

〔日時〕6月28日(木)午前10時・

11時〔会場〕狛江市ビン・缶リ

サイクルセンター

〔問い合わせ〕清掃課

■狛江市青少年育成委員会ビー

チボール大会参加チーム

〔日時〕7月29日(日)午前9時30

分から受け付け〔会場〕市民総

合体育館〔対象〕市内小学校3

～6年生、中学校1～3年生(チ

ーム編成)4～6人※小学生チ

ームは、当日、チーム責任者

(保護者)の同行が必要〔申込

方法〕7月4日(水)までに市内小

中学校で配布する参加申込書に

記入の上、各学校へ提出

〔問い合わせ〕市民協働課

■都立霊園の使用者

〔申し込みのしおりの配布〕7

月2日(月)～13日(金)〔募集霊園〕

多磨・小平・八王子・八柱・青

山・谷中の6霊園と、多磨霊園

■正看護師(嘱託職員)

〔勤務期間〕7月1日～平成20

年3月31日(週5日。土曜日も

あり)〔勤務時間〕午前8時30分

～午後5時15分〔勤務場所〕藤

塚保育園〔募集人員〕1人

〔申し込み・問い合わせ〕6月

25日(月)までに履歴書、資格証

明書を持参の上、児童福祉課へ。

■保育士(臨時職員)

〔資格〕保育士または幼稚園教

諭(保育士養成学校等在学中の

学生も可。1年生は除く)〔勤務

期間〕7月13日から9月12日ま

での市が定める期間〔勤務時間〕

午前8時30分～午後5時15分

〔勤務場所〕市内公立保育園〔募

集人員〕10人程度

〔申し込み・問い合わせ〕7月

2日(月)までに履歴書・資格証明

書・印鑑を持参の上、児童福祉

課へ。

■一般事務補助(非常勤)

〔対象〕パソコン操作ができる

方(エクセル・ワード等)〔勤務

日時〕月～金曜日午前8時30分

～午後5時15分〔勤務場所〕あ

いとびあセンター〔時給〕86

0円〔募集人員〕1人

〔申し込み・問い合わせ〕社会

福祉協議会 ☎(3488) 02

94へ。

スポーツ

■西河原公民館図書室にDVDを導入 AV資料にDVDを導入しました。図書室での視聴と貸し出しができます。ご利用ください。

■こまえ市民大学・医療講座(協

力・東京慈恵会医科大学附属第

三病院)〔日時〕6月30日(土)午

後2時～4時〔定員〕50人〔内

容〕紫外線と肌の健康～10歳若

返り法〔講師〕上出良一さん

(皮膚科診療部長)〔参加費〕2

00円

図書館

◎中央図書館

☎(3488) 4414

■図書館ホームページシステム

が停止します 中央図書館・西

河原公民館図書室・各地域セン

ター図書室では、図書館ホーム

ページシステム入替工事に伴い

7月1日(日)から3日(火)までホー

ムページを停止します。

◎上和泉地域センター

☎(3489) 9101

■上和泉おはなし会〔時間〕各

回とも0歳からの部午後3時15

分から・4歳からの部3時45分

から〔内容〕▽18日(月)〔絵本〕

あおい目のねこ・ステラのえほ

んさがし・はだかのおうさま

〔工作〕フィルムケースで笛作

り▽25日(月)〔絵本〕チムとゆう

かなな船長さん・へびの天のぼ

り・アンのプレ

ゼント〔工作〕

おりひめとひこ

ぼしの折り紙

公民館

◎西河原公民館

☎(3480) 3201

■西河原カレッジ教養コース

「作ろう!使おう!myふるし

き」〔日時〕左表のとおり〔対

象〕市民〔定員〕20人〔講師〕

鶴寿子さん・島田千寿子さん(藍

の会)〔参加費〕1,200円

(材料費実費)※事前申込制

〔対象〕パソコン操作ができる

方(エクセル・ワード等)〔勤務

日時〕月～金曜日午前8時30分

～午後5時15分〔勤務場所〕あ

いとびあセンター〔時給〕86

0円〔募集人員〕1人

〔申し込み・問い合わせ〕社会

福祉協議会 ☎(3488) 02

94へ。

日 時	内 容
6月28日(木) 午前10時～正午	講座について 自己紹介
7月5日(木) 午前10時～午後3時	ふるしきを染める 柿渋濃淡染め分け
7月12日(木) 午前10時～午後3時	家にあるものを染める エコカラー
7月19日(木) 午前10時～正午	ふるしきの使い方
7月26日(木) 午前10時～正午	まとめ

■西河原カレッジ教養コース「作ろう!使おう!myふるしき」

安心と信頼で40余年

生前のご相談・お見積も承ります

くらしの友 調布総合斎場

万が一のときは、365日24時間受付

調布市布田6-23-1 ☎042-487-4241

経済産業大臣表彰受賞 消費者志向優良企業(平成7年度・12年度)

街中の夢工場

千代田第一工業(株)

狛江市岩戸北3丁目11-9

不動産のことなら

東急リバブル

はいとうきゅう

TEL042(481)0109

国土交通大臣許可(9) 第2600号

調布市布田1-39-1

夏！体験ボランティア 2007

〔期間〕 7 月 20 日（金）～ 9 月 14 日（金）
〔対象〕 小学校 4 年生以上
〔内容〕 高齢者・障がい者・子ども・国際協力など市内の施設やグループでのボランティア体験
〔事前説明会〕 7 月 5 日（木）午後 3 時、14 日（土）・ 23 日（月）午後 1 時 30 分 ※要予約
〔申込方法〕 7 月 2 日（月）から 8 月 10 日（金）までに、社会福祉協議会で配布する申込書（ホームページからもダウンロードできます）を本人が窓口へ持参
〔参加費〕 300 円（保険料）
〔申し込み・問い合わせ〕 こまえボランティア・センター ☎（3488）0294 へ。

有償子育てボランティアを募集します（ファミサポ・サロン開催）

空いている時間を使って地域の子育てボランティア活動に参加してくれるサポート会員を募集します。
〔日時〕 7 月 6 日（金）午前 10 時 30 分～正午
〔会場〕 和泉児童館
〔申し込み・問い合わせ〕 ファミリー・サポート・センター ☎（3480）1587（火～土曜日午前 10 時～午後 6 時）へ。

野川流域連絡会

「野川ルール」を一緒に考えよう！

野川と楽しく付き合うために「野川ルール」をつくりました。生きものへの餌やり、犬の散歩、草刈りなどについて「野川ルール」を基に一緒に考えましょう。
〔日時〕 7 月 8 日（日）午前 10 時～正午
〔会場〕 財世田谷トラストまちづくりビクターセンター
〔募集人員〕 先着 40 人
〔申し込み・問い合わせ〕 6 月 20 日（水）から 29 日（金）（午前 9 時～午後 5 時）までに電話で、野川



野川

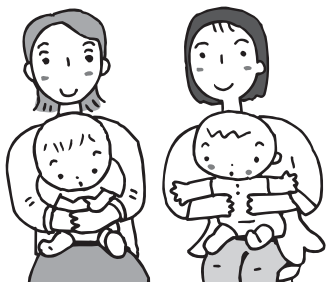


子育て

◎和泉児童館
☎（3480）1441

■サッカー大会 〔日時〕 6 月 20 日（水）午後 3 時～5 時〔対象〕小学生
■お母さんの折り紙タイム
「バラのお花」 〔日時〕 6 月 25 日（月）午前 10 時 30 分～11 時 30 分〔対象〕乳幼児親子〔定員〕先着 10 組

■離乳食教室「狛江栄養士会による乳児期の食生活のお話」 〔日時〕 7 月 11 日（水）午前 10 時 30 分～11 時 30 分〔対象〕9 カ月～1 歳半の乳児保護者〔定員〕 25 人〔参加費〕 200 円（試食・資料代）※試食をしながら相談もできます
〔申し込み〕 6 月 16 日（土）午前 10 時から※参加費を持って直接窓口へ。



◎子ども家庭支援センター
☎（5438）6606
■ファミリィ DAYs お父さんと遊ぼう 〔日時〕 6 月 23 日（土）午前 11 時～正午〔対象〕乳幼児とその保護者（お父さん大歓迎）〔内容〕新聞遊び
■中川先生と話そう 〔日時〕 7 月 7 日（土）午前 10 時 30 分～11 時 30 分〔定員〕 15 人（2 歳以上は保育あり）〔内容〕中川信子さん（言語聴覚士）を囲んで子育てのいろいろな話をします〔申し込み〕 6 月 22 日（金）から

◎多摩川保育園
☎042（483）4667

■園庭開放 〔日時〕 6 月 27 日（水）午前 10 時～11 時

■ひまわりリトミック 〔日時〕 7 月 19 日（木）△A クラス 午前 10 時から▽B クラス 11 時から〔対象〕△A クラス 1 歳児親子▽B クラス 2・3 歳児親子〔定員〕各クラス 30 組〔参加費〕 100 円〔申し込み〕 7 月 2 日（月）午前 10 時から窓口へ。

◎岩戸児童センター
☎（3489）5414

■おはなし会 〔日時〕 6 月 20 日（水）午後 3 時 30 分～4 時〔対象〕幼児から（保護者同伴）
〔内容〕季節にちなんだお話

■スポーツ大会「キックベース」 〔日時〕 6 月 27 日（水）午後 4 時～5 時〔対象〕小学生
〔内容〕遊戯室で楽しめます

◎子ども家庭支援センター
☎（5438）6606

■ファミリィ DAYs お父さんと遊ぼう 〔日時〕 6 月 23 日（土）午前 11 時～正午〔対象〕乳幼児とその保護者（お父さん大歓迎）〔内容〕新聞遊び
■中川先生と話そう 〔日時〕 7 月 7 日（土）午前 10 時 30 分～11 時 30 分〔定員〕 15 人（2 歳以上は保育あり）〔内容〕中川信子さん（言語聴覚士）を囲んで子育てのいろいろな話をします〔申し込み〕 6 月 22 日（金）から

新潟県山形町 3 ふるさと友好都市

～20 年目の交流をむかえて～

今から 15 年前の 5 月 30 日、都市と農村交流事業の一環として、ふるさと友好都市である狛江市の方が「田植えツアー」で来町され、当町竹田地区において子ども 11 人、大人 30 人が張り切って田植えに初挑戦しました。

「ぬるぬるするよー」「足が抜けない！」「おたまじゃくしがいっぱいいるよ」「カエルもいるよ！」と、にぎやかに田植えが始まり、なにしる初めて田んぼに入る方たちばかりで、腰をかがめての作業と足の運びがうまくいかず悪戦苦闘されていました。初めて体験に大喜び。ーと、当時の

「広報かわぐち」に紹介されていきました。この事業は、平成 4 年から 10 年までの 7 年間継続して行われていました。それがこのほど 9 年ぶりに当町武道窪地区において、先ごろ募集した狛江市民限定「棚田オーナー」の皆さんを対象に 5 月 19・20 日に実施しました。

この日は大人 7 人の参加があり、前日は、「ちまき作り」を体験。そして翌日は、いよいよ自分の田んぼに苗を植えることに！あいにくの雨模様で肌寒い中でしたが、稲の苗を丹精込めて丁寧に植えていました。川口産魚沼こしひかり



田植えの様子

（新潟県認証特別栽培米）が、秋には、黄金色の穂をたわわに実をつけることでしょう。「稲刈り体験ツアー」も企画しています。

〔問い合わせ〕川口町企画商工課 ☎0258（89）3112

山梨県小菅村 ③

～多摩川を生かした連携を目指して～

小菅村の高齢者はみんな元気です!!

全国的に高齢化が進行する中、小菅村はその先端を歩んでいます。平成 19 年 4 月の村の人口は 929 人、65 歳以上の高齢者は 345 人で高齢者比率は 37 パーセントに達しています。そして一人暮らし、二人暮らしの高齢者世帯が増える傾向にあります。けれども長年生活してきた小菅の地でい

つまでも元気に暮らしたいと畑仕事や諸活動に励んでいます。それは、隣近所をはじめ地域の人間関係がとて

ても密接で高齢者を見守り支える地域環境が小菅村に



俵あみの様子

あるからではないでしょうか。今年度村では、国の助成金を得て「高齢者見守り支援事業」を展開しています。高齢者は永年培われた技術や知恵を有し、源流の生活文化を創り上げてきました。近年そのパワーを地域づくりに生かす動きが強くなっています。ゆうゆうクラブの皆さんが作成する

村人口の 37 パーセントを占める高齢者はとても元気にさまざまな活動を展開し、源流の村づくりの大きな原動力となっています。〔問い合わせ〕小菅村住民課 ☎0428（87）0111